SBI 新生銀行グループ　NEWS RELEASE

2026 年 11 月 2 日

各 位

会社名　株式会社 SBI 新生銀行
代表者名　代表取締役社長　川島　克哉
（コード番号：8303　東証プライム市場）

剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2026 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

1．配当の内容

	決定額	直近の配当予想 （2026 年 7 月 31 日公表）	前期実績 （2026 年 3 月期）
基準日	2026 年 9 月 30 日	2026 年 9 月 30 日	2025 年 9 月 30 日
1株当たり配当金	10 円 00 銭	10 円 00 銭	―
配当金総額	8,869 百万円	―	―
効力発生日	2026 年 12 月 1 日	―	―
配 当 原 資	利益剰余金	―	―

2．理由

当行は、企業価値の向上と株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題と認識しております。

当行の株主数は、前回上場時と比べ顕著に増加しております。こうした多様な株主の皆さまの期待に応え、株主還元の機会を充実させるため、財務の健全性や成長投資に向けた内部留保とのバランスにも配慮し、今期（2027 年 3 月期）より、剰余金の配当を中間および期末の年 2 回実施としております。

このたび、当行の業績動向、財務基盤の健全性等を総合的に勘案した結果、2027 年 3 月期の中間配当につき、1 株当たり 10 円 00 銭といたしました。

当行は今後も持続的な企業価値の向上に取り組み、利益成長を通じた株主還元のさらなる充実に努めてまいります。なお、年間配当予想（42 円以上）に変更はなく、期末配当予想も未定としておりますが、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

以 上

お問い合わせ先
SBI新生銀行　サステナビリティ＆コミュニケーション統括部
報道機関のみなさま　SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp
株主・投資家のみなさま　SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp